

令和元年度 大阪府医師会「指導医のための教育ワークショップ」 概要

趣 旨

平成 16 年度から卒後臨床研修制度が必修化され、医師の研修や動向に大きな変化がもたらされたが、指導医に対する講習会の普及もまた大きな変化の一つとしてあげられる。講習会は、参加者が主体となり学びを推進する参加型研修会として定着してきた。臨床研修ではプライマリ・ケアが重視されている点から、診療所医師等による研修医の指導も重要視されている。

そこで本会では、研修医の教育に関心のある会員が、質のよい臨床医を求める社会的ニーズにこたえるために、指導医として研修カリキュラムを立案する能力を養い、充実した実地指導をおこなう素養をはぐくむために、臨床研修指導医講習会を毎年実施している。この講習会は、参加者が主体となりワークショップ形式で指導医としての研修指導能力を培う機会であるとともに、お互いに研修指導にともなう問題や課題を共有する場ともなっている。

本講習会は、厚労省の「医師の臨床研修に係る指導医講習会の開催指針」にのっとり、修了者には指導医の資格の根拠となる修了証書が与えられる。

課 題

質のよい臨床医を求める社会的ニーズにこたえるために、指導医として研修カリキュラムを立案する能力を養い、充実した実地指導をおこなう素養をはぐくむ。具体的には、アイスブレイキングで参加者同士の交流を促進し、『①医師臨床研修制度の理念と概要（プライマリ・ケアや地域包括ケアの重要性を含む）』『②研修プログラムの立案（研修目標、研修方略及び研修評価の作成）』『③実地指導のティップス（研修医とのコミュニケーション）』の内容をロールプレイやディスカッションを中心に修得し、新しい教育のトレンドにも接する。また研修指導に関する困難や問題について、参加者がお互いに本音で議論する。

日 時 令和元年 10 月 12 日（土）9：40 ～13 日（日）17：15

会 場 大阪府医師会館
〒543-8935 大阪市天王寺区上本町 2-1-22（TEL 06-6763-7006）
〔宿泊は原則としてシェラトン都ホテル大阪（上本町）
〒543-0001 大阪市天王寺区上本町 6-1-55（TEL 06-6773-1111）〕

方 法 1泊2日の合宿形式によるワークショップ

対 象 臨床経験7年目以上の大阪府医師会員を原則とする（定員40名）

参 加 費 大阪府医師会員は5万円（非会員は10万円）

申込方法 別添の申込用紙に必要事項を記載の上、メール件名を「指導医のための教育ワークショップ申込」として大阪府医師会学術課E-mail (gaku@po.osaka.med.or.jp) まで送ること。なお、添付データは写真画像データを含め5MBまで受信可能。
申込用紙が不明の場合は、学術課まで (TEL : 06-6763-7006)
令和元年8月30日(金)締め切り。申込多数の場合は抽選とする。

ワークショップスタッフ

講習会主催責任者 (ディレクター)

茂松 茂人	大阪府医師会長
澤 芳樹	大阪府医師会副会長
高井 康之	大阪府医師会副会長
中尾 正俊	大阪府医師会副会長
鋤方 安行	大阪府医師会理事
矢野 隆子	大阪府医師会理事
星賀 正明	大阪府医師会理事
林 朝茂	大阪府医師会理事

講習会企画責任者 (チーフ・タスクフォース)

平出 敦 近畿大学 IRセンター・医学研究科 救急医学 教授

講習会世話人 (タスクフォース)

松尾 理	近畿大学名誉教授
岡田 満	近畿大学 総合医学教育研修センター 副センター長 教授
米田 光宏	大阪市立総合医療センター 小児医療センター 小児外科部長
宮崎 知奈美	東住吉森本病院 循環器内科 医長

事務局

大阪府医師会学術課

修了証

1. 「指導医のための教育ワークショップ」を修了した者に、日本医師会長、大阪府医師会長ならびに厚生労働省医政局長の連名による修了証を発行する。
2. この修了証は、臨床研修指導医の資格を保証するものである。

その他、詳細についての問い合わせは、大阪府医師会学術課
(TEL 06-6763-7006) まで